

静かな空とくらし応援の町を

みなさんの身近な声を

町政に届け、五期二十年

五期二十年、みなさんの身近な暮らしの声を町政に届けてきました。

コロナ禍の下で貧困と格差が広がり、消費税の増税、年金削減や医療・介護の値上げ、諸物価の高騰、「負担増」などが暮らしを直撃しています。

私は、岸田政権の悪政から町民の暮らしを守る町政を求めて、頑張ります。

多摩地域で上位クラスの財力を持つ瑞穂町は毎年数億円の黒字です。五六億円の基金をいかせば、手厚い子育て支援や高齢者施策が実現できます。

1950年生まれ。松原町内会役員、旧国際労組執行委員などを歴任。現在、町議5期、町議会総務委員。家族：妻と娘、保護ネコ(チビ)。e-mail:otsubo-k@chive.ocn.ne.jp



おおつぼ

大坪

日本共産党
瑞穂町議会議員

くにひろ



いまこそ

基金56億円の
一部を生かして

- 学校給食の無償化
- 補聴器の購入助成
- 町の西側 地域に児童館増設
- オスプレイ追加配備反対

日本共産党

大坪さんに期待しています

暮らしの身近な声を

たえず議会に届けてきました

大坪くひろ町議

私の夫は、現在73歳です。50歳の時、「脳卒中」になり10年後には車椅子の生活になりました。

瑞穂町から障害者手当1万3千円／月支給されていましたが、家賃・生活費・医療費の負担で、私のパート収入と夫の年金だけでの苦しい生活でした。

昨年11月頃、大坪議員から新聞赤旗の記事を紹介され、「国の特別障害者手当に該当するから申請してみないか」と言われました。

その時、夫は要介護3、要介護4〜5でないと無理と思ひ躊躇していましたが、ダメ元で申請してみようと背中を押され、入院した病院を五ヶ所回り、医者に申請書作成して頂き半年後に認可され、2万7300円／月支給されています。大坪議員には、大変お世話になりました。感謝しています。



○せめてもう一つの児童館を

町の西側の地域に新しい児童館が必要です。現在、子どもがいつでも利用できる児童館を増やしましょう。



○高校生までの医療費が無料になりました (所得制限なし)

2015年の町議選時に公約し、実現に向け働きかけてきました。ひき続き窓口負担なしの完全無料化にするために頑張ります。



みなさんと力をあわせ

実現してきました



時計台設置 (松原西公園)



緑道に設置された消火器



バス停ベンチ設置 (都営住宅)



遊具の安全対策実施 (松原中央公園)



カーブミラー設置 (東松原地域)